

令和4年度「地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対する助成事業」の助成実績一覧

この助成事業は、当財団が寄付者の皆様からお預かりした地方版図柄入りナンバープレートの導入地域における交通改善、観光振興などに資する取組みに対する支援事業への寄付金を基に、地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対して助成を行うことにより、交通改善、観光振興等に資することを目的とし、当財団が、令和4年度の助成事業として令和4年7月20日（水）から8月31日（水）の期間に公募を行い、実施した助成事業です。

No.	導入地域名	助成先事業者名	助成対象事業内容	助成金交付額
1	弘前（青森県弘前市等）	白神山地活性化実行委員会	白神山地魅力発信事業 地元及び首都圏、関西圏の住民に対し、世界自然遺産に登録された白神山地や白神エリアの魅力、SNSの発信や動画放映によるPRを行うことにより、観光旅行客の受け入れ体制の強化を図る。	1,140,062 円
2	船橋（千葉県船橋市）	船橋市地域公共交通活性化協議会	船橋市公共交通マップ作成事業 市民や来訪者に船橋市における充実した公共交通ネットワークを理解してもらうため、船橋市公共交通マップの改定版を作成し、市民や来訪者へ配布することにより、公共交通ネットワークの理解と利用の促進を図る。	600,000 円
3	葛飾（東京都葛飾区）	葛飾区	高校生向け自転車利用・交通安全啓発活動 葛飾区における交通事故の半数近くを占める自転車による交通事故を減少させるため、区内の都立高校2校において、スタントマンが交通事故を再現するスケアード・ストレイト方式による自転車交通安全教室を開催することにより、自転車による交通事故防止を図る。	572,000 円
4	鳥取（鳥取県全域）	鳥取バスフェスタ実行委員会	とっとり交通フェスタ 今後の継続的なまちづくりにとって大切である新しい公共交通のあり方を市民とともに考え、その有効活用と利用促進の啓発を図るイベント「とっとり交通フェスタ」を開催する。	391,000 円
		よなご公共交通ふれあいフェスタ実行委員会	よなご公共交通ふれあいフェスタ 「使いやすくわかりやすい公共交通」の実現に向け、鉄道、バス、タクシーの車両等を使ったイベントを行い、普段、公共交通を利用しない人やファミリー層を中心に利用促進を図るイベント「よなご公共交通ふれあいフェスタ」を開催する。	391,000 円

5	出雲（島根県出雲市等）	奥出雲町	観光のためのレンタサイクル事業 奥出雲町観光協会が現在実施しているレンタサイクル事業に対し、奥出雲町が電動アシスト自転車等を購入、贈呈することにより、レンタサイクルを活用した観光拠点を整備し、観光客の誘致を促進する。	159,690 円
		出雲市交通安全協会	チャイルドシート等レンタル事業 出雲市交通安全協会は、チャイルドシート等の装着促進を図るため、様々な事情でチャイルドシートを数か月単位で必要とする会員に対し無料レンタル事業を実施しているが、近年、一部のチャイルドシートに本体フレームの経年劣化が顕著にみられるようになったため、チャイルドシートの更新を行い、当該レンタル事業を安定的に実施し、更なる装着率向上を目指す。	294,800 円
6	徳島（徳島県全域）	一般社団法人 イーストとくしま観光推進機構	徳島東部エリアの観光に関するアンケート調査事業 徳島東部エリアを訪れた観光客に対し、エリア内での回遊、宿泊や消費の動向や旅行者ニーズ等のアンケート調査を行い、客観的なデータ分析に基づく戦略的なマーケティングを実施し、地域の特性を生かした観光地経営を行う。また、アンケート結果は2025年の大阪・関西万博に向けて、ウィズコロナ・アフターコロナの観光を進めていくための分析にも用いることとしている。	250,000 円
合 計（6地域 8者）				3,798,552 円